

(様式第 16 号)

令和 5 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	大崎市
事業名	令和 5 年度「大崎耕土」市民参加型生物多様性モニタリング事業
<p>&lt;事業目的&gt;</p> <p>本市を含む加美町，色麻町，涌谷町及び美里町の大崎地域 1 市 4 町は平成 29 年に「世界農業遺産」に認定され，居久根などランドスケープとつながった農業生物多様性が高く評価されました。</p> <p>令和 3 年度，4 年度には，みやぎ環境交付金事業において「令和 3 年度『大崎耕土』アカトンボ見つけ隊」を実施し，環境変化に敏感で，かつ身近な生きものであるアカトンボの生態調査を市民参加型で行うことにより，市民の自然環境や生物の多様性への関心や意識を高めるとともに，生息するアカトンボの種類や傾向を把握することができました。また，テレビやラジオ，新聞など各メディアからの取材によって地域内外への情報発信が行われ，大きな反響が認められたところです。</p> <p>令和 5 年度からはこれまでに参加した市民を巻き込み，「市民参加型モニタリング調査」を実施していくものです。現在，検討段階ですが，来年度は「メダカ，ドジョウ類」，翌年は「セミ類」，その翌年は「バッタ類」，その翌年は「チョウ類」，その翌年は「アカトンボ類」に戻るといように，5 年程度周期で様々な生物群のモニタリング調査を実施していきます。</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <p>メダカ，ドジョウ類（ドジョウ，シマドジョウ，ホトケドジョウ）という田んぼと水路を行き来し，底質の状況により住み分けることが知られる生きものの生態調査を市民と一緒に行うことで，身近な環境への関心を高めます。</p> <p>場所：大崎市内</p> <p>内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) メダカ・ドジョウ類調査の広報・周知</li><li>(2) メダカ・ドジョウ類見分け方シートの作成</li><li>(3) メダカ・ドジョウ類調査旧市町 7 地域</li><li>(4) 普及啓発調査イベントの開催</li><li>(5) 調査データの集計・考察</li><li>(6) 調査結果の広報・周知</li><li>(7) 市民参加型モニタリング調査体制の検証</li></ol> <p>手法：調査及びイベントの開催，集計・考察は N P O 法人などへの業務委託を予定</p>	



スケジュール：

5月～6月 市民参加型モニタリング調査の広報・周知

6月下旬～7月上旬 水路・河川でのメダカ・ドジョウ類調査

11月 参加者から調査データを回収

12月 調査結果の集計

1月 HP等で結果公表

1月～2月 市民参加型モニタリング調査体制の検討